

思ったよりも近かった、第2川越いもの子作業所

2.15 門間、菊池、竹迫、今井、小松

県庁に出店？していたあいアイ美術館を見学に行こう。見かけた時担当でしていた方に話を聞いてみいるとその日不在だという話ですがとりあえず行ってみたら不在というか定休日でした…。

事前に同じ川越なのでかっぱやぶあくで売れ筋の「第2川越いもの子作業所」さんにおあく分の仕入れを発注していました。かっぱフェスタにも参加してくれています。社会福祉法人皆の里川越いもの子作業所さん（就労継続支援B型と生活介護）は発注数と送料の都合もありますが同じ埼玉県内なので“顔の見えるお付き合い”を…と4年位前からぶあくでは直接買いに行っているのです！



もちろんコロナ禍なので見学出来るとは思っておらず、受け取るだけだからとお昼時という忙しい時間に買い付けに行ったのですが色々質問をしているといもの子さん初メンバーの為に2回に分けて中を案内してくださりました。前回見学の吉川フレンドパークさん同様コロナ禍で販売場所が少なくなっている問題がありました。蔓延防止対策が続いている間は生産ラインも減らしていたそうです。イベント系は全てオンラインや中止が相次ぎ、ぶあくでも仕入ができませんでした。

もちろんコロナ禍なので見学出来るとは思っておらず、受け取るだけだからとお昼時という忙しい時間に買い付けに行ったのですが色々質問をしているといもの子さん初メンバーの為に2回に分けて中を案内してくださりました。前回見学の吉川フレンドパークさん同様コロナ禍で販売場所が少なくなっている問題がありました。蔓延防止対策が続いている間は生産ラインも減らしていたそうです。イベント系は全てオンラインや中止が相次ぎ、ぶあくでも仕入ができませんでした。

いもの子さんは売るだけなら置いてくれると企業からの声掛けもあったりしたそうですが対面販売を大切にしているこちらは断ったと。そんな中で悩みながらイベントのオンライン販売をやってみたところ県外のお客様が付き美味しいという感想に皆のモチベーションも上がり、日常じゃ繋がれないところとの取引が始まるなど嬉しい出来事もあったそうです。ただ少しでも安く届けたいという思いに送料がかかるのは申し訳ないという気持ちもあるそうです…。



いもの子さんは印刷煎餅もウリなのですが近くの保育園のおやつに可愛い絵の描かれたお煎餅の注文なども入るそうです。なんとなくイメージはじゅっと焼き印だったのですが実際聞いてみると海藻等を使った粉インクで静電気を利用した印刷だそうです。皆さんも記念日等オリジナル印刷の注文はいかがですか？

ちなみに今回見学させてもらった第2川越いもの子作業所さんはお煎餅を。第3作業所はクッキーなどお菓子が中心。第4作業所は干し芋工場。カフェ&ベーカリーや製麺等多岐に！さらには食べ物だけでなく手すき紙製品や展示会でアートグッズもあるそうです。